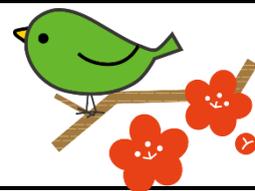


清色地区の合言葉

「安心・安全で潤いと活力に満ちた持続可能なまちづくり」

発行：清色地区コミュニティ協議会
 清色地区コミュニティ協議会長
 清色地区コミュニティ主事
 清色地区コミュニティ協議会職員

TEL 44-4222
 長坂 正雄
 春田 明美
 高山 美恵



謹賀新年 皆様にとって佳い年でありますように



12/15～1/11 までの点灯期間中、多くの方が見学に来てくださいました。1/12の撤去作業にも雨の降る寒い中、たくさんの方にご協力をいただきました。年末には、有志の方より立派な門松を飾っていただきました。また点灯期間中、たくさんの方にごころざしをいただきました。有難うございます。来年のイルミネーション事業で活用させていただきたいと思います。携わられた全ての皆様に感謝申し上げます。（地域づくり部会）



12/20 清色コミセンにてスマホ教室を開催しました。専門の方に来ていただき、つんPAY（薩摩川内市デジタル地域通貨プラットフォーム）の登録・使い方を教えてもらいました。参加された方には、つんPAY1000ポイントが付与されました。

1/12（日）入来麓伝健地区歩こう会を開催しました。当日は雨が降り、増田家住宅・郷土館・入来麓交流館巡りをし、入来の歴史を学習しました。

（わくわく福祉部会）



厄払い・無病息災を祈願して中須自治会の鬼火焚きが一月四日に行われました。作業に従事された皆様お疲れさまでした。



新年のあいさつ

清色地区コミュニティ協議会会長 長坂正雄

新年あけましておめでとうございます。去年は元旦早々、能登半島の大地震があり、重苦しい空気の中での新年の始まりでしたが、今年の新年はお天気も良く、すがすがしく新年を迎えられたことと思います。

我が入来町も、人口減・高齢化の波の現状を抱えながらこの一年を過ごしていかなければなりません。東部地域（東郷・樋脇・入来・祁答院）の活性化についても市長のマニフェストにも出ているようです。東部地域4地区の連携が大事だと考えておりますので話し合いの機会を設けていただければと思います。

先日も宮崎沖を震源に地震が起きました。災害は起こるものだと頭に刻みながら、今年一年を清色地区の活性化に努めて参りたいと思います。